

注意	電池コネクタを電池端子に正しく接続してください。正しく接続されていないと本体に通電が行われず、煙を感じることができません。
<h2>取り付け方法</h2>	
天井への取り付け(または壁にしっかりと固定したいときの取り付け)	<p>① 壁、または天井の裏に補強材などが通っている場所を選んで、付属の取り付け用ネジ2本で取り付けベースをしっかりと固定してください。壁に取り付けるときは取り付けベースの矢印が上になるように固定してください。</p> <p>※ 壁の構造上右図のようにネジ止めできないときは、予備のネジ穴を使って取り付けベースを固定してください。</p> <p>※ 天井や壁の構造や、材質によっては、取り付け用ネジを使用できないことがあります。</p> <p>② 取り付けベースに本体をあわせ、時計まわりにまわして固定してください。壁に取り付けるときは押しボタンが下になるように取り付けてください。</p>
壁への取り付け(引っ掛け穴を使用)	<p>① 本体の外周を片手で支え、取り付けベースを矢印の方向にまわして、本体に取り付けてください。</p> <p>② 壁の裏に補強材などが通っている丈夫な場所を選んで、ネジ1本を途中までねじ込んでください。</p> <p>③ 取り付けベース裏面の引っ掛け穴を、ネジに引っ掛けてください。</p> <p>※ 引っ掛け穴にネジが十分に掛かっていない状態で手を離すと、本体が落下し破損する恐れがあります。</p>
動作を確認する	取り付け後、「04定期点検のしかた」にしたがって、正常に作動するかどうかをご確認ください。
警告	取り付けは高所での作業となり、転倒や落下などの危険があります。安定した足場を確保して安全に作業できるようご留意ください。
注意	引きひもを引いたり、押しボタンを押しても警報器が落下しないよう、調節して取り付けてください。
注意	取り付けベース、警報器本体の取り付けを確実に行ってください。固定が十分でないと警報器が落下し、故障や怪我、他の物品を破損する原因となります。
注意	作業するとき煙感知部や押しボタンを持たないでください。作動や故障の原因となります。